

# 第43回 Kyoto演劇フェスティバル

## 公募公演 募集要項

[募集締切] 2021年8月27日(金)※消印有効

with  
コロナ  
(COVID-19)

### 今後の 演フェス について

Kyoto演劇フェスティバル(演フェス)は関西全域の劇団・人形劇団など、言葉や身体を使って表現活動を行っている団体・個人を対象に、日頃の活動成果を披露・発表する場として1979年より休むことなく開催を続けてまいりました。

ただし残念ながら、前回(第42回)につきましては、新型コロナウイルス感染予防の観点から、従来の公募公演プログラムの開催スタイル(「出会いと交流」を目的とした、ホールでの1日4団体程度の連続上演)では、感染を予防することが困難であるという判断から、公募公演プログラムは休止し、特別企画(U30支援プログラムと「あしたの森のチョコ(2021年版)」)のみの実施となりました。

しかし、創造活動や表現活動は決して「不要不急」のものではなく、日々の生活を豊かにしてくれる大切な要素であるという認識のもと、演フェスでは感染予防と創造活動・表現活動を両立させた取り組み・試みを行い、様々なプログラムを継続・発展させていきたいと考えております。

### 安心と安全を踏まえた 公募公演プログラムの刷新

従来の公募公演プログラムの開催スタイルでは感染予防が困難であることから、下記の要点を

もとに公募公演プログラムを刷新し、開催いたします。

- ・ 観客の総入替制の導入[各公演ごとの個別チケット制の導入]。
- ・ 各公演ごとに搬入・仕込み ▶ リハーサル ▶ 本番 ▶ バラシ・搬出の徹底。  
[楽屋なども含め、上演予定団体の単独利用]
- ・ 創造支援制度の実施。  
創造活動全般に対して団体に積極的に関わっていき、協働して「より良い舞台」を目指す「舞台創造くもっと)アシスト事業」を予定。
- ・ 平日上演枠の設定。 ・ 客席数の制限(ホール225席/和室50席)

### 開催イメージ

| 土日祝の場合 |                     |                     | 平日の場合  |              |          |
|--------|---------------------|---------------------|--------|--------------|----------|
|        | ホール                 | 和室                  | ホール    | 和室           | その他(別会場) |
| 午前     | 団体①搬入               | 団体②搬入               | 搬入     | 搬入           |          |
|        | 団体①<br>仕込み<br>リハーサル | 団体②<br>仕込み<br>リハーサル | OR     | 仕込み<br>リハーサル |          |
| 午後     | 団体①本番               | 団体②本番               |        | 本番           | 本番       |
|        | 団体①<br>バラシ・搬出       | 団体②<br>バラシ・搬出       | バラシ・搬出 | バラシ・搬出       | 企画公演など   |
|        | 団体③搬入               | 団体③搬入               |        |              |          |
|        | 団体③<br>仕込み<br>リハーサル | 団体③<br>仕込み<br>リハーサル |        |              |          |
| 夜間     | 団体③本番               | 団体③本番               |        |              |          |
|        | 団体③<br>バラシ・搬出       | 団体③<br>バラシ・搬出       |        |              |          |

平日公演のメリットは土日祝と比較して時間に余裕がある事です。開演時間も自由に設定可能です。

これが今回の演フェスのキーワードです!!

ゆじ  
つつ  
たり  
楽し  
む  
組  
み

### 公募公演 参加団体 募集説明会

[要:事前申し込み]

① 7月2日(金) 19時~

② 7月12日(月) 19時~

会場:京都市立文化芸術会館ホール

お問合せ・お申込み

「Kyoto演劇フェスティバル」  
事務局

〒602-0858

京都市上京区河原町通広小路下ル  
京都市立文化芸術会館内

TEL 075-222-1046

E-MAIL kaikan@bungei.jp

第43回Kyoto演劇フェスティバル開催スケジュール(予定)

| 4日<br>[金]  | 5日<br>[土]   |   | 6日<br>[日]   |   | 7日<br>[月]  | 8日<br>[火]   |   | 9日<br>[水]  | 10日<br>[木] | 11日<br>[祝・金]                                      |   | 12日<br>[土]  |   | 13日<br>[日]  |   |
|------------|---|---|---|---|------------|---|---|------------|------------|---|---|---|---|---|---|
| 公演日        | 公演日   | 公演日   | 公演日   | 公演日   | 公演日        | 公演日   | 公演日   | 公演日        | 公演日        | 公演日   | 公演日   | 公演日   | 公演日   | 公演日   |   |
| ベース<br>仕込み | 和室<br>搬入<br>仕込み<br>リハーサル<br>1公演<br>[和室]<br>バラシ・搬出 | ホール<br>搬入<br>仕込み<br>リハーサル<br>1公演<br>[ホール]<br>バラシ・搬出 | 和室<br>搬入<br>仕込み<br>リハーサル<br>1公演<br>[和室]<br>バラシ・搬出 | ホール<br>搬入<br>仕込み<br>リハーサル<br>1公演<br>[ホール]<br>バラシ・搬出 | ベース<br>仕込み | 和室orホール<br>搬入<br>仕込み<br>リハーサル<br>1公演<br>[ホールor和室]<br>バラシ・搬出 | 和室orホール<br>搬入<br>仕込み<br>リハーサル<br>1公演<br>[ホールor和室]<br>バラシ・搬出 | ベース<br>仕込み | ベース<br>仕込み | 和室<br>搬入<br>仕込み<br>リハーサル<br>1公演<br>[和室]<br>バラシ・搬出 | ホール<br>搬入<br>仕込み<br>リハーサル<br>1公演<br>[ホール]<br>バラシ・搬出 | 和室<br>搬入<br>仕込み<br>リハーサル<br>1公演<br>[和室]<br>バラシ・搬出 | ホール<br>搬入<br>仕込み<br>リハーサル<br>1公演<br>[ホール]<br>バラシ・搬出 | 和室<br>搬入<br>仕込み<br>リハーサル<br>1公演<br>[和室]<br>バラシ・搬出 | ホール<br>搬入<br>仕込み<br>リハーサル<br>1公演<br>[ホール]<br>バラシ・搬出 |

公募公演 募集要項

|              |   |
|--------------|---|
| 会 場          | 京都府立文化芸術会館 ホール(定員 225名)／三階和室(定員 50名) 約50%収容です。  |
| 参加資格         | 参加団体は、関西に活動の本拠を置き、継続的に活動している団体(学校内の団体も含む)とします。<br>ただし、実行委員会で推薦された団体が参加する場合があります。  |
| 参加作品<br>について | <p><b>開催部門</b> [児童青少年部門]・・・小学生から高校生までの鑑賞を主な対象とした作品。<br/>[一般部門]・・・高校生から一般成人の鑑賞を主な対象とした作品。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●両部門共に参加作品のテーマは自由ですが、創作作品を奨励すると共に、演劇・人形劇を初めて観る人達にも「演劇って、やっぱりオモシロイ」と感じてもらえる作品を奨励します。<br/>また、既成の作品の場合は原作者あるいは翻訳者の上演許可を得てください。</li> <li>●上演時間については<b>60分以内</b>(仕込時間を除く)の作品とします。</li> <li>●搬入・仕込み・リハーサル・バラシ・搬出については全て公演当日に行っていただきます。</li> </ul>   |
| 経費負担         | <p><b>【主催者が負担】</b>会場使用料、付属設備使用料、舞台・照明・音響の人件費。共通リーフレット、チケット等作成費。<br/><b>【上演団体が負担】</b>下記の参加費ならびに舞台装置製作費、出演料、交通費、特殊設備 使用料、音楽著作物等上演に関する著作権料、稽古に要する費用、その他、主催者が負担する経費以外の一切の経費。</p> <p>■参加費(共通) ホール <b>5,000円</b>[公演チケット<b>150枚</b>をお渡しします]<br/>三階和室 <b>3,000円</b>[公演チケット <b>30枚</b>をお渡しします]</p> <p><b>上記のチケット配布枚数を越える分につきましては&lt;1回券&gt;1枚400円での販売となります(10枚単位でのお申込)。</b></p> <p>なお、入場料については下記のとおり予定しています。※各公演毎にチケットが必要となります。<br/>1回券:一般:1,000円 高校生以下: 600円(未就学児童は無料) 当日各200円増</p> |
| 運営協力         | <ul style="list-style-type: none"> <li>●参加団体決定後は、参加団体代表者会議を設け、運営について協議いたします。</li> <li>●開催期間中は、フェスティバル運営スタッフとして各団体2名程度の参加をお願いします。</li> </ul>   |
| その他          | <ul style="list-style-type: none"> <li>●応募団体が募集数をこえた場合、また開催趣旨に沿わない内容が含まれている場合は、速やかに選考委員会を<br/>実行委員会内に設置し、申込書と添付資料を元に選考を行い、参加団体を決定いたします。</li> <li>●各団体の上演日時は、参加申込書に記載の可能日を元に、フェスティバル全体の構成を考慮し、実行委員会にて<br/>決定します。</li> <li>●参加が決定した団体は、フェスティバルでの上演後の2022年4月以降に府内各地域で行われます演劇祭などのイベントへ<br/>派遣上演を行っていただく場合があります。※派遣に係る、出演料を除く主な経費はフェスティバルが負担します。</li> </ul>  |

舞台創造(もっと)アシスト事業(より良い作品づくりをサポートするための取り組み)

|  |   |
|--|---|
| <p>演フェスでは、希望のあった団体に対して有識者を派遣して舞台創造全般をサポートする「舞台創造アシスト事業」を実施しておりましたが、今回は右記のとおり、より積極的に作品づくりを協働できる仕組みづくりを予定しております。</p> <p>参加が決定した後、早い段階から演フェス実行委員会(＋有識者)が様々な形で団体の創造活動に「じっくり」と関わっていき、一緒により良い作品づくりを考え、それを舞台公演に繋げていく機会となることを願っています。</p> <p>公募公演プログラムの刷新は開催スタイルだけでなく、団体への関わり方も刷新するのです。</p> | <p><b>サポート内容</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●脚本指導や演出プランの指導。</li> <li>●実際の舞台を使つての稽古機会の提供と、その際に表現指導や演出指導。</li> <li>●その他、各種プランの協力など</li> </ul> |
|--|---|

# 第43回 Kyoto演劇フェスティバル〈公募公演〉参加申込書

① 団体名・参加希望部門等

2021年 月 日

|               |                 |   |        |  |  |
|---------------|-----------------|---|--------|--|--|
| 団体名           |                 |   |        |  |  |
| 代表者           | ふりがな氏名          |   | TEL    | FAX  |  |
|               | 住所              | 〒   | E-MAIL |  |  |
| 連絡先           | ふりがな氏名          |   | TEL    | FAX  |  |
|               | 住所              | 〒   | E-MAIL |  |  |
| 参加希望部門・可能日程など | 希望部門            | <input type="checkbox"/> 一般部門 <input type="checkbox"/> 児童青少年部門  |        | ジャンル<br>演劇 人形劇 その他( )  |  |
|               | 希望会場            | <input type="checkbox"/> ホール(定員225名) <input type="checkbox"/> 三階和室(定員50名)   |        |  |  |
|               | 複数チェック可<br>可能日程 | <input type="checkbox"/> 全ての土日祝が可能  |        | <input type="checkbox"/> 平日が可能                                       |  |
|               |                 | <del>2月5日(土) 2月6日(日)</del><br><input type="checkbox"/> 2月11日(金・祝) <input type="checkbox"/> 2月12日(土) <input type="checkbox"/> 2月13日(日) |        | <input type="checkbox"/> 2月8日(火)<br><input type="checkbox"/> 2月9日(水) |  |

② 作品概要

|  |                                  |   |      |    |            |            |           |
|--|----------------------------------|---|------|----|------------|------------|-----------|
| 上演作品について<br><br>※ 記入スペースがたりない場合は別紙に追記して提出してください。 | 作品名                              |   |      |    | 予定<br>出演者数 | 予定<br>上演時間 | 予定<br>動員数 |
|  | 作・脚色                             | <input type="checkbox"/> 創作 <input type="checkbox"/> 脚色 <input type="checkbox"/> 既成                         |      |    | 名          | 分          |           |
|  | スタッフ                             | 団体内に専属のスタッフが居られるなど、申込時に決まっている場合はお書きください。  |      |    |            |            |           |
|  |                                  | 演出  | 舞台監督 | 照明 | 音響         |            |           |
|  | 作品のあらすじ                          |   |      |    |            |            |           |
|  | 作品の<br>・見どころ<br>・特色<br>・工夫       |   |      |    |            |            |           |
|  | 鑑賞対象<br>(複数チェック可)                | <input type="checkbox"/> 未就学児童～小学校低学年 <input type="checkbox"/> 小学校高学年～中学生 <input type="checkbox"/> 高校生～一般成人 |      |    |            |            |           |
|  | 上演に向けての<br>抱負や<br>意気込み、<br>アピール等 |   |      |    |            |            |           |

## 申込方法・締切

募集要項の記載内容に同意いただき、参加を希望される場合は、参加申込書に必要事項を記入の上、複写していただき、複写された申込書の写しに資料を添えて京都府立文化芸術会館内「Kyoto演劇フェスティバル事務局」までお申し込みください。なお、FAXや電話・メールによるお申し込みはご遠慮ください。 締切/8月27日(金)※消印有効

③ 団体概要等 ※記入スペースが足りない場合は別紙に追記して提出してください。

|   |          |   |     |      |
|---|----------|---|-----|------|
| 団体所在地   |          |   |     |      |
| 創立年月日   | 年        | 月 | 日   |      |
| 構成メンバー  | 構成人数     | 名 | 氏名  |      |
| 団体の概要<br>・創立の経緯<br>・現在の活動状況<br>・今後の予定など                       |          |   |     |      |
| 主な稽古場   |          |   |     |      |
| 過去2年間の<br>公演実績<br><br>公演の内容がわかる資料<br>(チラシパンフなど)を<br>添付してください。 | 年        | 月 | 日 於 | 入場者数 |
|   | 年        | 月 | 日 於 |      |
|   | 年        | 月 | 日 於 |      |
|   | 年        | 月 | 日 於 |      |
|   | 年        | 月 | 日 於 |      |
| 演劇フェスティバル参加歴  | 参加回数 / 回 |   |     |      |

|   |  |  |  |
|---|--|--|--|
| 舞台イメージ<br>※別紙作成可                                      |  |  |  |
| 演フェスで取り上げて欲しい企画や企画のアイデア (皆様の提案が次回以降の演フェスで実現するかもしれません) |  |  |  |
|   |  |  |  |

添付された資料にチェックを付けてください(□企画書等 □台本 □公演DVD等)

※オリジナル作品での参加をご予定で、台本がまだ完成していない場合は、企画書にできるだけ詳しく作品の内容をご記入ください。

※応募多数の場合は、申込書の記載内容や添付資料を参考に選考を行いますのでご注意ください。

※提出資料につきましては原則返却いたしません。

## 「第43回Kyoto演劇フェスティバル」日程について

日々、ご自愛を重ねておられることと思います。

第43回Kyoto演劇フェスティバルは、当初は2022年2月5日(土)～13日(日)での開催を予定しておりました。前年度、第42回演フェスで公募公演プログラムの開催を見送らざるをえなかった分、今回は可能な限り多くの団体に参加していただき、府域あるいは近隣地域での演劇活動再生に少しでも貢献したいと考えたからです。実行委員会では、「じっくり取り組み、ゆったり楽しむ」ための新しい演劇フェスティバルの計画を練り、それがこの「公募公演募集要項」として、いったんはまとまっていました。

しかし、ご覧いただいている現在の募集要項では、いくつかの変更がなされています。それはおもに、2021年4月に3度目の「緊急事態宣言」が発出され、演フェスの会場である京都府立文化芸術会館が1か月以上臨時休館になったことによります。実行委員会で再度議論した結果、当初予定していた2月最初の土日を削り、開幕を8日(火)とすることで修正案を承認しました。

この修正の大きな理由は、今回の「宣言」にともなう休館により、その期間中に会館でのイベント開催を予定していた様々な舞台ジャンルの多くの皆さんが、上演・発表の場を失ったことです。実は幸いなことに、2020年のコロナ禍でイベント延期・中止を余儀なくされた人々が、今年度は少しずつ活動を再開させており、会館の使用予約はとても込み合っています。無論、会館も最大限の感染予防体制を整えて、人々の活動意欲に応えようとしています。しかしながら、今回の休館により、そうした人々の一部が再び舞台発表の機会を失うことになりました。

それでも、です。舞台を求める人々の意志は、力強く生き続けています。実際、今回の休館に影響を受けた団体や個人から、今年度中の会館利用を求める声が、日々、事務所に届いています。準備に費やしたエネルギーを舞台上で創造的に昇華する—この営みの価値は、演フェス参加団体のものであろうが、一般の会館利用者のものであろうが、まさしく平等です。そこで実行委員会では今回、演フェス用に確保していた日程(本番に限らず、事前の準備期間も含めて)の一部を、会館の一般利用の皆さんとシェアすることを選択しました。そして隠さずに言えば、一般利用に開放することで得られる貸し館収入が、1年以上に及ぶコロナ禍で悪化した会館財政に、ほんのわずかな補填を与えることも確かです。

舞台活動はもともと、試行錯誤や予定変更の積み重ねです。現在のような予測不可能な事態が長期化すれば、それはなおさらです。3歩進んで2歩下がるどころか、4歩下がることもしばしばです。それでもなお、あらゆる方面に必要な配慮をめぐらせながら、“劇場”という空間に人々が集い、にぎわう方策を探る。このような創造的思考や建設的意志は、皆さん各自の活動でも、演フェスのような地域演劇祭でも、なにも変わりはありません。今回、この「公募公演募集要項」にそうした“泥臭い修正”の軌跡をあえて記すことにより、第43回演フェスの思いや姿勢を実行委員会として表明させていただきます。

今年度のKyoto演劇フェスティバルにぜひご参加いただき、京都府立文化芸術会館を舞台とする演劇活動再生の重要なプレーヤーとなっていただきますよう、実行委員会一同、心よりお待ち申し上げます。

京 都 府 立 文 化 芸 術 会 館 館 長 雨宮 章  
第43回Kyoto演劇フェスティバル実行委員長 椋平 淳